

Shouhu 松風

しょうふう

2017.新春号
(No.221) 万成病院院外広報誌

CONTENTS もくじ

- p2. 院長あいさつ
クリスマス会
- p3. 健康レシピ
- p4. Let's Rehabilitation
文化祭
院内学会
- p5. ねっとわーく
「岡山リハビリテーションホーム」
- p6. ねっとわーく
「ひまわり」
- p7. ねっとわーく
「社会福祉法人 松風会 ケアハウス サンライフ・カドタ」
- p8. インフォメーション

【理念】

私達は、地域の皆さまの保健、医療、福祉の向上に貢献します。
私達は患者さまに公正な医療を提供します。
私達は患者さまに説明し、同意による医療を行ないます。
私達は患者さまのプライバシーを尊重します。
私達はより良い医療のために職員の教育、研修の充実、環境の向上に努めます。

【基本方針】

教育研修の充実、地域との連携を強化し、
患者さまが安全で安心できる温かい医療サービスを提供します。



あけまして
おめでとうござい
ます
本年もよろしく
お願い申し上げます
平成二十九年 元旦

「3か年計画最後の年に」



医療法人 万成病院

院長 小林 建太郎

新年明けましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になりました。本年もよろしくお祈りいたします。

医療を取りまく環境はあいかわらず厳しいものがありますが、本年は当院にとって第4次中期3か年計画の3年目の年にあたります。特に今年に取り組む目標をまとめてみました。

1. 医療の質・安全の向上

- 1) 電子カルテの運用の効率化
手順の確認、質向上をめざして
上手な使い方の共有。
- 2) 病院機能評価の認定更新
8月に4回目の認定を受審しま
す。全員参加の受審で質向上。

2. 施設・設備の充実

- 1) CT・エコー等の買い換え
働きやすい職場で、臨床に役立つ
設備の充実を推進。
- 2) ランニングコストの低減
地球環境にやさしく、医療経済
にもやさしい活動を展開。

3. 健全経営の推進

- 1) 医業収益のアップ
病床稼働率90%をめざして
「断らない病院」を継続。
- 2) 認知症フルステージ医療の確立
認知症プロジェクトを継続し、
患者支援ネットワークの構築。

4. 教育・研修の充実

- 1) 次世代リーダーの育成
管理者研修を充実し、次世代を
育て、共に輝ける組織へ。
- 2) 安全管理・院内感染・人権教育
患者・家族の視点に立った院内
外の研修をレベルアップ。

5. 地域連携の推進

- 1) 地域住民とのネットワーク強化
ひまわりサロン、地域交流カフェ
「こだま」のさらなる展開。
- 2) 地域の核としての存在へ
これからの人口減少社会で地元
の活性化、大規模災害への対応。
この2年間に取り組んできたこと
を集大成したいと考えます。昨年
のクリスマス、高校駅伝で倉敷高校が
日本一に輝きました。当院も院内で
繋いだ絆を地域に次世代に繋ぎます。

2016 クリスマス会

12月17日(土)当院の大イベントの一つ、クリスマス会が開催されました。クリスマス会の内容は午前中は、喫茶と病棟訪問、午後からは演芸会を行いました。

病棟訪問では、病院スタッフがトナカイやサンタに扮して、クリスマスソングを流しながら各病棟を訪問



しました。患者さまは、にぎやかなクリスマスソングが聴こえてくると同時に

手拍子をし、笑顔でトナカイとサンタを迎え入れ、顔見知りのスタッフを見つけると「かわいいね♡」「メリークリスマス!!」と声を掛けられました。

喫茶は、患者さまが落ち着いて過ごせるような雰囲気づくりに力を注ぎ、メニューも昨年に負けなくらいのショートケーキセット・チョコレートケーキセット・ぜんざいセットを



準備しました。喫茶のオープンと同時に、病棟から患者さまが「楽しみにしてたよ」と入ってこられ、注文されたセットをお渡しすると「豪華じゃな」「おいしいな!」とアツという間に完食されました。又、笑顔で「もうねえんかな?」との冗談も聞かれました。

午後の演芸会では、可愛いトナカイと、カッコいいトナカイが司会を



務め、例年より1団体多い、4団体のボランティアの方々に出演していただきました。

演芸会は、サンタクロースに扮した院長先生の挨拶から始まり、デイケアバンドの演奏で会場が沸きました。

次は谷万成町内の老人会「リフレの会」のコーラスで、「寒い朝」、「里の秋」「ふるさと」の懐かしい曲目で、会場の皆さんも一体となり歌われていました。スクエアダンスは軽快で

華麗なステップで場内の視線が舞台上のダンスへ釘付けになっていました。続いては、総社吹奏楽団による患者さまが大好きな力強い「宇宙戦艦ヤマト」で幕開けし、「クリスマスソングメドレー」などの演奏で大拍

手で盛り上がり、今年のクリスマス会も楽しく過ごすことができました。

ボランティアの皆様方のご協力で最高のかたちで終えることができました事、心より厚く御礼申し上げます。本当にありがとうございました。



からだに
おいしい!!
**健康
レシピ**

かぶら
『**蕪のリゾット**』

蕪の効果…蕪の根の部分にはでんぷんを分解する酵素アミラーゼが含まれており、胃もたれや胸やけを解消する働きがあります。葉の部分には、皮膚や粘膜を健康に保つビタミンA。美肌や免疫強化するビタミンC。骨を強化してくれるカルシウム。便通をよくしコレステロールの吸収を抑える食物繊維などが含まれています。



エネルギー 約417kcal (1人分)
調理時間 約30分

【材料(1人分)】……………
蕪 150g、蕪の葉 30g、米 1/3カップ、
ニンニク 1/2片、玉ねぎ 1/4個、
溶けるチーズ 20g、コンソメ 1/2個、
水 400cc、白ワイン 20cc、塩 少々、
ブラックペッパー 少々、オリーブオイル 大1

【作り方】

- ①蕪は1cm角に切る。葉と玉ねぎはみじん切りにする。
- ②固形スープの素と水を鍋に入れ温める。
- ③フライパンにオリーブオイルとにんにくを入れ香りが出るまで炒め、玉ねぎ、蕪を加えさっと炒める。
- ④③に米を加えオイルがなじんだら温めたスープを米がひたひたになるくらい入れ中火で煮る。スープは2、3回に分けて加え、15分から20分くらい煮る。
- ⑤米に少し芯が残るくらいまで煮たら、葉とチーズを加え塩で味をととのえブラックペッパーをかける。



Let's Rehabilitation

～体を支える靴、 しっかり選んでいますか？～

普段の靴の選び方、皆さんどうしていますか？
値段やデザインなど選ぶ基準は沢山ありますが、
きちんと選ぶことで外反母趾など足のトラブル
や姿勢のゆがみを予防できます。

今回は、靴選びの
ポイントと、靴ひもの
締め方をご紹介
させていただきます
と思います。



● 靴選びのポイント ●

- ①かかとがある靴
かかとの骨がずれると全身がゆがむ
誘因となります。
- ②5本の指が靴の中で動く
靴の幅は広すぎず狭すぎず、先端は
全部の足指が自由に動かせ、歩行時
に靴に爪が当たらないもの。
- ③蹴りだしやすい靴底
靴底が足指の付け根部分でよく曲が
り、蹴り出ししやすいもの。

● 靴ひものしめ方 ●

足指の付け根はゆったりと、足首に
近い方はぴったりと結びます。この結
び方は転倒しにくくなるだけでなく、
足の疲れも軽減できます。脱ぎ履きし
やすいように靴ひものをゆるく結んでい
ると、靴の中で足がずれて転倒しやす
くなります。



文化祭



平成28年10月26日(水) 当院のOTホールにて文
化祭が開催されました。全病棟の患者さまがOT活
動や余暇時間を通して作成された様々な作品を出品
され、ホールに展示させていただきました。参加さ
れた方々は、「うまいなあ」「上手にできている」など
称賛の言葉を口にされたり、自分の作品を満足そう
に眺めたりしながら鑑賞されていました。今回は余
興として万成病院職員による歌謡ショーが行われ、
歌に自信のある職員が舞台上で華麗な衣装と歌声を披
露しました。見事な歌声に盛大な拍手が送られてい
ました。



院内学会

平成28年10月17日に、第15回院内学会を開催
しました。

院内学会は日々の医療活動の中で培われた研究や
業務改善を発表し、学びあう場として定例開催され
ています。病院内の様々な部門が日頃から取り組ん
でいることや、新しい試みなどを知ることができる
ため、毎回多くの職員が参加します。今年も様々な
職種間で活発な意見交換があり、チーム医療を進め
ていく上でとても大切な時間
となりました。多職種を知り、
学びを深めて日々の医療活動
に活かしていく。これからも
医療の質向上のために、この
学びの秋を続けていきます。





岡山リハビリテーションホーム

スイーツ喫茶



平成28年11月19日(日)にリハホームの各フロアにて「スイーツ喫茶」を行いました。この「スイーツ喫茶」は2年前に開始し、今ではこの時期の恒例行事となっています。

事前にスイーツを2種類と飲み物を皆さんに選んでもらい、当日ご用意しました。

今回のスイーツ喫茶で人気だったスイーツは、ロールケーキの上にイチゴジャムをのせ生クリームをトッピングしたものやシュークリームに生クリームをのせチョコをトッピングしたものなどがとても好評で多くの皆さんが選ばれていました。

皆さんはいつもと違う雰囲気を楽しみながら、スイーツを喜んで食べられました。



クリスマス会



平成28年12月11日(日)に毎年恒例となっておりますリハホームの「クリスマス会」を行いました。

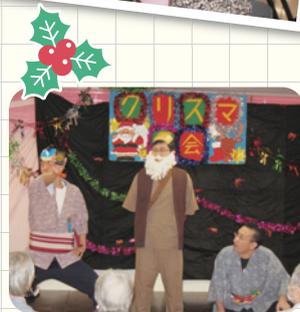
今年も40名を超える多くのご家族にご参加いただき、会を盛り上げていただきました。

クリスマス会は藪野施設長のあいさつから始まり、ボランティアで参加いただいた「天使の歌声・オリーブコーラス隊」の皆様によるクリスマスコンサートへと続きました。牛窓の婦人会10数名で結成されたコーラス隊でオリジナル曲を含めた計6曲を披露して下さいました。コーラス隊の美しい歌声とピアノの演奏でクリスマスの雰囲気が一層高まりました。利用者の皆さんも一緒に口ずさんだり、曲に合わせて手をたたくなどして、とても楽しそうに鑑賞されてきました。

次に職員の出し物へと会はすすみ、作業療法士2名による「ハンドベル演奏」看護、介護スタッフによる「ものあてゲーム」など、クリスマス会に向け練習してきた出し物をそれぞれ披露しました。会の終わりにはサンタクロースの藪野施設長よりクリスマスプレゼントを代表者の方にお渡しし、今年のクリスマス会は終了しました。

クリスマス会の後はこちらも恒例の「家族会」と「食事会」を行い、家族会では意見交換や藪野施設長による「緊急時の対応・AEDの取り扱い方」についての講演もお聞きいただきました。

少し早目のクリスマス会でしたが、皆さんに楽しんでいただけたと思います。





多機能型事業所 ひまわり

「第9回 こころの病気を学ぶ授業」開催!



12月9日、当院エム・ホールにて、岡山市立京山中学校との連携授業「こころの病気を学ぶ授業」公開授業を開催いたしました。

メンタルヘルス教育の普及をめざし、生徒さん

に精神疾患の正しい知識を習得して頂き、こころのバリアフリーの感性を育むことを目的として開催しています。平成21年にスタートし、今年で9回目を迎えました。授業は「統合失調症」をテーマに全6回の授業を開催。「統合失調症」は、精神疾患の代表的疾患で、中学生や高校生の思春期に発病しやすい病気です。2年生全8クラス約300人が対象となります。精神科医等専門職が授業を行うのではなく、教員自らが授業を実施する方式は全国でも唯一とされています。

最終回の公開授業では、今回、日本を代表する精神科医佐藤 光源先生を講師にお迎えし、基調講演を行って頂きました。佐藤先生は、精神疾患の偏見の代名詞となった「精神分裂病」を「統合失調症」への呼称変更や病態研究の貢献により、世界精神医学会の「ジャン・ドレー賞」を受賞されています。

当院の精神科医や専門職も、貴重な体験談を中学生と共に学びました。また、NPOマインド「こころ」の音楽ライブやひまわりの詩人による詩の朗読会も行いました。

県下各地から集まった当事者30人が中学生と車座になって体験を語りました。

フィナーレは、中学生からのコーラス曲「平和の鐘」のプレゼント、「こころの病気を学ぶ授業」のテーマ曲「拝啓～15の君へ～」を全員で合唱しました。

県内外から仙台市、東北福祉大学、仙台スピーカースビューロー、愛媛県なごみホスピタル、真庭市、倉敷市等々多くの視察見学もあり、「こころの病気を学ぶ授業」の今後の拡がりへの手ごたえを感じた授業でもありました。

私たちは、今後もこの授業を通じて、インクルーシブな社会を目指し、「共生」のメッセージを発信し続けたいと思います。



多機能型事業所ひまわりでは、利用者募集中!!

お気軽にお問合せ下さい。(086)252-9890番



社会福祉法人 松風会

ケアハウス サンライフ・カドタ

敬老会

9月19日(月)、入居者様、利用者様、ご家族を交えて敬老会を行いました。松風会より95才以上の方にお祝い状を渡しました。そして、職員が6月頃から作り始めた大きな紙芝居と劇を合わせた紙芝居劇「わらしべ長者」を披露しました。奇抜なメイクやアドリブに皆様は大笑いをされていました。



昼食は 散らし寿司 炊き合わせ 清汁 フルーツ



岡大附中癒しプロジェクト

9月14日(水)、岡山大学附属中学校3年「癒しプロジェクト」の30名が来所されました。ピアノアンサンブルやバレエ、長台詞の「ロミオとジュリエット」の劇などを披露されました。また、音楽に合わせて6人が同時に書く書道パフォーマンスの出来映えに皆様は感心しておられました。



キレキレダンス



書道パフォーマンス

デイサービスおやつ作り

11月9日(水)、蒸したさつま芋を裏ごししたり、生クリームを泡立てたりして「さつま芋モンブラン」が出来あがりました。



避難訓練

10月14日(金)、旭川が避難判断水位に達したとの想定で水害避難訓練を行いました。今回も近くのグループホームくらら門田屋敷の皆様が避難をして来られました。椅子や薬、食材などを上階へ運んだり、玄関や裏口に水嚢を積んだりしました。



予防救急

11月7日(月)、岡山市消防局救急課による誤嚥や転倒などの事故や病気の発生を予防することを目的とした「予防救急」普及啓発講座と消防音楽隊カラーガードのミニコンサートが開かれました。カラーガードの演技や演奏の合間に「部屋の整理整頓や段差に気をつけて」などの話がありました。



家族介護教室

11月27日(日)に「自宅でのリハビリテーション」と題して万成病院 藤川信さん(作業療法士)による家族介護教室が開かれました。ベッドから起き上がる時、車椅子に移る時などの介助方法を教えていただきました。

その後、近年火事が増加しているので消火器の使い方を職員が説明しました。そして、皆様は模擬消火器を使い「火の的」に放水をされました。

今回は2月26日(日)10時より松風会の栄養士が「高齢者の食事」について話をします。皆様のご参加をお待ちしています。



11月の俳句会より

「ときめいて よく似た浴衣 ふり返る」

INFORMATION

●第11回ドリームカップ開催——

10月23日(日)当事者のスポーツ振興と技能の向上を目指した第11回ドリームカップが当院のエムホールで行われ、6チームが熱い戦いを繰り広げました。

当日はたくさんの選手の皆様、応援・ボランティアのご協力をいただきありがとうございました。



●YOU遊 和楽器クラブ ふれあいコンサート——

今年で7回目となるYOU遊 和楽器クラブによるふれあいコンサートが11月5日(土)にOTホールで行われました。富士山・日本のわらべ唄・サザエさんなど全6曲を演奏され、和楽器での優雅な演奏に魅了されました。



●大地震を想定した防災訓練を実施——

11月29日(火)南海トラフ地震を想定した防災訓練を行いました。訓練では自衛消防隊を編成し各班の行動訓練、情報伝達訓練など職員が真剣な表情で取り組みました。



外来について

受付時間
午前 8:40~11:30
午後 13:00~16:00

※急患の場合は、この限りではありません。
※日曜・祝日は休診

診療時間
午前 9:00~12:00
午後 13:00~17:00

※午前の診察内容・終了時間により午後の診療開始時間が遅れる場合があります。
※外来受診に関しては一部除いて予約制ではございませんので、受付時間内に窓口へお越しください。

外来診療医 ※平成28年10月1日より変更

		月	火	水	木	金	土
午前	第1診察室	森	大森	高橋	小林	清水	阿部
	第2診察室		藪野(予約制) 9:00~10:30				
午後	第1診察室	高橋	久山	高坂	小林	清水	久山
	第2診察室			森	高坂		阿部
	認知症 専門外来		安田 (予約制)				
歯科		小林直樹	小林直樹	小林直樹	小林直樹	小林直樹	小林直樹
		伊東	伊東	曾我	畑中	畑中	伊東 第2・第4 田尻

アクセス



中鉄バス/谷万成停留所より徒歩1分 JR吉備線/三門駅より徒歩10分
TEL: 086-252-2261 FAX: 086-254-0800
〒700-0071 岡山市北区谷万成1-6-5
特定医療法人万成病院(岡山県指定精神病院)

【患者憲章(患者さまの人権について)】

患者さまの権利を掲げ、全職員の責任を自覚する。

- 患者さまは、人格を尊重された思いやりのある医療を受ける権利があります。
- 患者さまは、自分の治療に関する全ての情報を知る権利があります。
- 患者さまは、自分の病状をわかりやすく教えてもらう権利があります。
- 患者さまは、治療を拒否する権利があり、その結果を知る権利があります。
- 患者さまは、病院の医療サービスを可能な限り要求する権利があります。
- 患者さまは、医療費についての説明を受ける権利があります。
- 患者さまは、プライバシーを守られる権利があります。
- 患者さまは、セカンドオピニオンを受ける権利があります。